

新発田市 令和3年度 第4回定例記者会見

1 日 時 令和3年7月2日(金)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた 501 会議室

3 内 容

【市長発表項目】

- 新型コロナウイルスワクチンの接種状況等について
- 新型コロナウイルスワクチンの64歳以下に対する接種計画
- 「使っ得！にいがた県民割引キャンペーン」を利用した日帰りゴルフプラン販売
- 商店街の空き店舗を活用して高校生がお店をオープン
- 新発田市ゼロカーボンシティ宣言について
- 水道料金がスマホアプリでお支払いできます
- 【限定企画】新発田牛串焼を販売
- ふわふわ新発田城遊具登場

【その他】

- 夏季企画展「災害と復興の歴史」から今と未来を考える
- 新発田出身アーティストセレクション Vol.11 うたびと・ジョイントコンサート
- 新発田出身アーティストセレクション Vol.12 「浅香みのり ピアノリサイタル」
- イクネスしばた開館 5周年祭

あいさつ

○梅雨になりましたがなかなか雨が降りません。田畑も水が欲しい状況であり少し心配しています。また、昨年のように一時間に50ミリというような集中豪雨が空梅雨の後に来ないか心配です。

○コロナ対策を進めているところですが、県が警報を解除しました。県に対しては再三、「このままだと経済が立ち行かなくなる。とりわけ観光業、

飲食業が壊滅的なダメージを受けているので、なんとか私どもの「今・得」と一緒にやりませんか。」と声をかけておりましたが、県の皆さんは慎重であり、一緒にアクセルを踏むということはなかったもので、私どもは6月20日の国の緊急事態宣言解除をもってアクセルを踏みました。その後、26日に県の発表があり、28日から「使っ得」をやるということでしたが、警報を解除しなければ、ブレーキとアクセルを一緒に踏んでいるような状況でした。ここに来て警報解除ということですから、いろいろと県も大変なのだろうと思います。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に、新型コロナウイルスワクチンの高齢者に対する接種状況についてです。

○65歳以上の高齢者からの集団接種希望者の申込については、7月末までの完了に向けて、6月30日で一区切りをつけたところです。

○65歳以上の人口32,456人に対して、26,697人の予約をいただき82.3%まで達しています。これに個別医療機関での予約患者見込み数を加えますと、90%を超える予約をいただいていると見込んでおります。また、集団接種における接種率については、6月30日現在で1回目が19,174人で接種率71.8%、2回目は11,701人で接種率43.8%となっております。集団接種については、予定通り、7月末までに完了できると考えています。

次に、新型コロナウイルスワクチンの64歳以下に対する接種計画についてです。

○当市の計画概要については、先日、臨時記者会見でお話したとおりですが、接種対象は12歳から64歳までの約5万5千人で、7月5日(月)以降、順次郵送でクーポン券とお手元に配付してある市のオリジナル「新型コロナワクチン接種の手引き」をお送りいたします。

○基礎疾患のある方の集団接種については、7月19日(月)より電話での先行予約受付を開始します。一般の皆様の集団接種は、7月26日(月)より電話

予約を開始し、8月のお盆過ぎ頃から接種が開始できると考えています。

○また、最近話題の職域接種は、当市で実際に国へ申請し許可を受けているのは月岡温泉旅館組合だけです。7月11日と8月8日の2回の接種については、モデルナ社製ワクチンを使用することで、既に、専用のディープフリーザーが配備され、ワクチンの配送計画も示されています。

○7月11日の1回目の接種に向けて、新発田・北蒲原医師会と連携し、万全の態勢で臨みたいと考えています。

○なお、明日の3日、土曜日、明後日の4日、日曜日、新潟市の朱鷺メッセの大規模接種会場において、当市の18歳以上64歳以下の優先接種者へのワクチン接種を行うことになりました。

○県から、6月25日に当市へ打診をいただいたことに応じ、急遽対応するものであります。市では、どのような状況にも対応できるよう、民間経済団体との連携なども行い、優先度の高い保育士や、エッセンシャルワーカー分野の皆様などからなる、優先接種者リストを既に作成済であったため、この要請にすぐに応えることができました。

○3日、土曜日に約200名、4日、日曜日に約450名の接種を予定しております。

次に、「使^{つか}得^{とく}！にいがた県民割引キャンペーン」を利用した日帰りゴルフプランの販売についてです。

○当市では「使^{つか}得^{とく}！にいがた県民割引キャンペーン」に合わせて、新発田市・胎内市・聖籠町の9ゴルフ場が参加する「日帰り旅行プラン」を実施します。企画・販売は新発田市観光協会が行い、6月28日から予約受付をスタ

ートしました。

- 新発田市、胎内市、聖籠町には本県を代表するゴルフ場が多数あり、県内各地域から多くの皆様にお越しをいただき、コロナ自粛による運動不足やストレスの解消に役立ててもらおうと、日帰り旅行プランとして造成したものです。
- このゴルフプランは、近隣の皆様だけでなく、上越や長岡など、遠方からも泊りがけでお越しをいただき、屈指の名門ゴルフコースをお楽しみいただきたいと考えております。例えば、日帰りでのゴルフプレーに加え、月岡温泉でご宿泊、翌日は、また、異なるゴルフ場でプレーいただく場合、2日間の日帰りプレー割引に加え、宿泊割引が受けられるため、最大18,000円とクーポン券6,000円が付与され、合計24,000円お得になります。当地域でゴルフ三昧をお楽しみください。

次に、商店街の空き店舗を活用した高校生による店舗のオープンについてです。

- 県立新発田商業高等学校「商業クラブ」の生徒の皆さんが、「地元新発田の商店街を元気にしたい!」、「全国に発信するアンテナショップを目指したい!」という思いから、このたび、商店街の空き店舗を活用して、お店を開きます。
- 当市の商店街は、年々店舗数が減少し、空き店舗の増加、利便性の低下に伴う買い物困難者の増加など、大きな課題を抱えています。例年、開催している「まちづくりドラフト会議^{フォー ユース}for youth」でも、高校生などから、中心市街地活性化に関する様々な提案をいただいておりますが、このたび、行政や商店街、関係団体が協力し、提案を実現することができました。
- 今回の取組については、高校生が主体的に、商店街の活性化のために自ら行動してくれたことに大きな期待を寄せています。また、商店街の若手グループで組織するまちづくり会社「一般社団法人 ネオハット」も運営に

協力していくとのことでした。

- 今後は、当市としましても、創業支援をさらに充実させていくとともに、新規創業者、協力団体、商店街の皆さんと連携しながら空き店舗を減らし、若者も高齢者も多くの人々が集い、新たなにぎわいが生まれるエリアを創っていきたいと考えています。

次に、新発田市ゼロカーボンシティ宣言についてです。

- 6 月定例会最終日の 23 日に、当市はゼロカーボンシティを宣言いたしました。2050 年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すものであり、県内では、新潟県その他、8 市町村が表明しており、当市は 10 番目となりました。全国においては、6 月 25 日現在で 414 自治体が表明しているところであります。
- 二酸化炭素排出量実質ゼロというのは大変高いハードルであります。国が振っている旗に、しっかりと地方として応えていかなければ実現は困難です。また、私たちのまちの将来都市像である「住みよいまち日本一、健康田園文化都市しばた」の実現と、かけがえのない自然豊かな環境を未来の世代に引き継いでいくためにも、避けて通ることはできないものです。
- 再生可能エネルギーの拡大、省エネの推進、木材利用の促進、森林整備、ごみの排出抑制など、課題はたくさんありますが、市民、事業者の皆様と一緒に取り組んでまいります。

次に、水道料金のスマホアプリ決済の開始についてです。

- 昨日、7 月 1 日から、水道料金、また、水道料金に合わせて納入いただく下水道使用料について、指定金融機関での口座振替払いや窓口払い、コンビニエンスストアでの窓口払いという、これまでの支払方法に加え、スマホアプリでの支払いができるようになりました。
- 新型コロナウイルス感染症の流行も契機となりましたが、社会のデジタル化が加速化しております。「うっかり忘れて支払期限が過ぎてしまった。」、「忙しくてコンビニすら行く暇がない。」、「外出は極力控えたい。」といった声に応えるために、様々な

場面で導入されているキャッシュレス決済は時代の流れであり、当市としてもこの流れに遅れを取ることはできません。

- 水道料金の納入通知書に印刷されたバーコードをスマホアプリで読み取り、手続きをすれば、窓口足を運ぶことなく、ご自宅で支払うことができます。市民の皆様の利便性を向上させるとともに、支払の遅延や滞納を防ぐことにもつながるものと考えております。
- なお、一部を除き、市税や他の料金などについても、既にキャッシュレス決済を導入しております。今後も、アフターコロナに向けた行政のデジタル化について引き続き取り組んでまいります。

次に、新発田^{うし}牛串焼の販売についてです。

- この春に誕生し、飲食店などで大変好評をいただいております、県内2例目のブランド牛である「新発田牛」の串焼を、ヨリネスしばた札の辻広場でも限定企画として販売いたします。
- 新発田牛の特徴は、脂質の融点が低く、甘みがしっかり感じられながらもあっさりとしているので、脂でもたれることが少なく気兼ねなく召し上がっていただけます。
- 温泉旅館や飲食店などに足を運ぶことが少ない方にも、札の辻広場で気軽に新発田牛を味わってもらい、市民のどなたからにも、新発田牛への愛着や誇りを持ってほしいと思います。
- 当日の札の辻広場では、このほかにもフルーツサンドなど、複数の出店販売を予定していますので、是非おなかをすかせてお出でいただき、たくさん召し上がってください。
- また、札の辻広場には、毎日さまざまな移動販売がやってきます。飲食だけにとどまらず、生花や福祉施設の物販など、多くのお店とその利用者で賑わっています。コロナ対策を取っていただくことはもちろん必要ですが、天候に左右されずに集える^{つど}広場に、市役所にご用の無い方も是非遊びにお出でください。

最後に、ふわふわ新発田城遊具の登場についてです。

- 新型コロナワクチンの接種は進んでおりますが、全てに行き渡るにはまだしばらくの時間が必要な状況であり、感染症流行の収束はまだ見えておりません。
- コロナ禍で外出の機会が減っている子ども達に、夏休み前のプレゼントとして、新発田城三階櫓をモチーフとした巨大遊具を設置します。
- 幼児期の適切な運動は、丈夫でバランスの取れた体を育むために大変重要です。特に、この時期に運動習慣を身に付けると、身体の諸機能の発達が促され、生涯にわたって健康的で活動的な生活習慣の形成にも役立つと言われていています。
- 子ども達には、思いっきり身体を動かすことでストレスを発散してもらい、また、しっかりとした運動習慣を身に付けてもらうことで、健康長寿のまちしばたの一員になってもらいたいと願っています。
- 遊具の他にも、めだかすくい体験や、飲食の出店販売なども予定しており、ご家族皆様に楽しんでいただけているようにいたしました。ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしく願いいたします。